

開館15周年 華麗なるベル・エポック フランス・モダン・ポスター展

京都工芸繊維大学 美術工芸資料館コレクション 関連資料展示



設置場所：横須賀美術館 図書室（本館2F）

設置期間：2022年4月23日(土)～6月19日(日)

休室日・開室時間は美術館に準じます。

横須賀美術館図書室では、開催中の企画展に関連した所蔵資料を集めて展示したコーナーを設置しています。

上記期間中は、ポスター芸術の歴史や人気ポスター作家の図書資料などをご覧ください。

ご利用は無料です。展覧会とあわせてお立ち寄りください。

資料の一部をご紹介します

『フランスのポスター』 平芳幸浩/編著 京都工芸繊維大学美術工芸資料館/監修（青幻舎 2017）

『世界のポスター その歴史と物語』 マックス・ギャロ/著 坂部治三/訳 栗田勇/監修（講談社 1975）

『ポスター芸術の歴史』 デイヴィッド・ライマー/著 井上廣美/訳（原書房 2020）

『フランスのポスター美術 18世紀から現代まで』 京都国立近代美術館/編（京都国立近代美術館 1979）

『ベル・エポックの巴里展 ミュシャ、ボナール、ロートレックなどがポスターに描いた、パリの女たちとファッション』 海野弘/監修（アート・ライフ 1982）

『魅惑の100年グラフィック美術展1820-1936』 ジャック・レナート, 島田紀夫/監修（毎日新聞社, 1984）

『パリ・グラフィック ロートレックとアートになった版画・ポスター展』 筑摩書房/編（筑摩書房 2017）

『街角に咲いた芸術 世紀末フランスの華麗なポスター』 川崎市市民ミュージアム/編（川崎市市民ミュージアム 2004）

『郷愁のパリ1920年代展』 美術館連絡協議会, 目黒区美術館/編（美術館連絡協議会, 東京書籍 1989）